



教室日記<こころの天気図>発行・音田輝元

<SA子ども教室研究科>二学期の始まりです！

合言葉はもちろん！

「今から・ここから！」「たのしさこそが最高の権威！」

■二学期もたのしい学びになりますように！

一学期にも引用しましたが、<江坂・本>の中からお気に入りの箇所。今読み返しても、なるほどと思えてきます。

*

自分が楽しむということが一番大事だが、二番目に大事なのはその楽しみを人に分けることだ。人に分けるということは、人からも分けてもらう。だから人のネットワークは作ったほうがいい。自分だけの趣味を自分だけでやって満足していたらネクラになってしまう。

互いに見せ合い、評価し合う友やグループがいる。共感してくれる人としゃべるのが一番面白い。幸いなことに、定年後は、興味の合わない人、共感のない人との付き合いを捨てられる特権がある。共感できるというのは、意見を同じくすることではない。個を尊重しながら、無理に意見の一致を必要もない。クラブ的な軽いノリ、サロンの知的刺激を大事にしよう。テーマさえ共通していればよい。テーマは「世に役立つこと」でも「同じ趣味」でも何でもよい。

多少の希望的観測でもあるが、私はこの団塊の世代が日本に本物の老人文化や介護サービス、ニュータイプのボランティアなど、文化・ビジネス両面で新しいものを作っていくだろうと期待している。

むろんもう会社時代のヨコならびの集団合戦は終わった。団塊ならぬ「小塊」で充分。「大志」より「小志」。個を活かしあえるもの同士が、ゆるやかに連帯していこう。人生それぞれ、人さまざま。人と家族の数だけの生き方、生き甲斐がある。「オレはこれにチャレンジする」というものを見つけ、そこで満足を味わったらいい。定年後、これはわれわれの生き方だというライフ・スタイルを団塊とそれに続く世代は見せてほしい。(江坂彰)

★7・8月の活動は、私なりの<ライフ・スタイル>を見せてきたつもりです。予想以上に忙しい日々…に心身のコントロールに悩むことも多々ありましたが、不思議なことに、「ストレスを感じる」ことはほとんどありませんでした。しんどいけれど、「たのしさが全てをカバーしてくれている!」からでしょう。

これからも「オレはこれにチャレンジする!」を掲げて歩いていきたいと思えます。私がチャレンジするのは、もちろん!<たのしい科学実験の普及・・・>です。




■たのしい思い出から・・・たのしさに<哲学>を！

残暑徒限舞い
申し上げま。

〒575-0003
四條市岡山東 2-2-38
音田輝元様

先日はお暑く申すに5の
ためにお越しいただき
ありがとうございました。
小2い子も下2い子も本当に
楽しかったようであとで科学実験の
様子も他のスタッフに話していました。
夏休みの良い思い出となりました。
本当にありがとうございました。
またまた暑い毎日ですがお身体ご自愛下さいませ。

大阪府立総合体育センター
山崎 拓




法円坂・子ども教室

●法円坂・子ども教室 科学実験・おもちゃ作
が開催されました。

日時：平成24年 7月29日(日)

会場：アネックスパル法円坂

「わくわく仮説・どきどき実験」のイベントが行われ、
子ども達に楽しんでもらいました。



ドライアイスの教室では、勉強したり、ガスでつぼうで遊んだり、ドライアイスのスモークをさ
わらせてもらったり・・・教室中、大騒ぎ・・・！

★<SA子ども教室研究科>の意味を問いながら、活動にチャレンジしたいと思いま
す。「たのしさの考動！」をみなさんと一緒に<哲学！>してみたいと思います。